生きがいと仲間づくり・自己実現と社会参加
狭山シニア・コミュニティ・カレッジ

狭山シニア・コミュニティ・カレッジ（SSCC）は、平成12年度の開講から10年がたち、約3千人の修了生を送り出してきました。SSCCは、これまでに培った能力や技術のさらなる探求、新たな知識の習得、仲間との出会いの場です。SSCCをきっかけとして、それぞれに活躍され、地域住民として人生を謳歌している方が大勢います。

今月は、SSCCの魅力をご紹介しながら、22年度に開講する各学科と受講生募集についてお知らせします。

平成22年度ＳＳＣＣの1年間

春

4月6日㈫に入学式を行います。学長から式辞をいただき、各学科の講師を紹介します。カレッジ生活はここからスタート！

夏

7月、年2回発行しているカレッジニュースの1回目の発行です。各クラスから編集委員が選出され、受講生の原稿を取りまとめ、写真やイラストを添えた読み応えのあるものを作ります

秋

10月、市民総合体育館で体育祭を開催します。クラス対抗競技、応援合戦と、白熱した戦いが展開されます。クラスの団結力がグッと上がります

冬

11月下旬か12月上旬、市民会館で文化祭を開催します。受講生がポスターを作成し、学習成果の発表・展示のほか、各学科による合唱や実演などが行われます。
2月、カレッジニュースの2回目の発行。カレッジ生活を振り返りましょう

そして、春

1年間の学生生活の締めくくりは修了式です。学んだ知識や仲間たちとの絆をその後の活動に生かします

ユニークなSSCCの運営

SSCCは、市がNPO法人「狭山市の高齢社会を考える会」へ、学科の編成から受講生の募集・選定、授業補助、行事の企画運営まで委託し、シニアによるシニアのための学びを提供しています。年間延べ約2千人がボランティアとして関わる、官民協働の生涯学習まちづくり事業です。

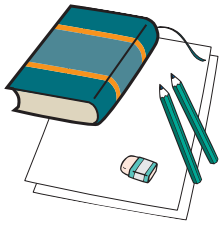
SSCCをきっかけに、仲間と学習を続ける方や、地域でボランティアを始める方が大勢います。また、修了生の「親睦と健康増進」、「SSCCで習得した成果と人生経験を踏まえての地域貢献」の2事業を大きな柱として活動する同窓会組織も設立されています。

修了生はさまざまな場面でいきいき活躍中

同窓会では、12のサークルが活発に活動するほか、次の3つのグループが地域貢献活動を積極的に行っています。

まず、学校支援グループは、小中学校での授業補助やパソコン指導補助などで活躍中です。19年度からは狭山市学校支援ボランティアセンターの運営を市から受託し、その活動は、国や県からも注目されています。また、パソコン支援グループは、初心者パソコン教室のボランティア講師として活躍しています。さらに、福祉支援活動グループは、地域の高齢者の役に立とうと活動しています。

このほか、ジャーナル学科修了生は地域・サークル活動での会報づくり、狭山の歴史学科修了生は史跡めぐりのガイド、ハングル学科修了生は国際交流を進めるNPO法人を設立して活動をしています。また、子育て支援学科修了生は、地域で子育て支援をしようと、現在準備中です。



平成22年度募集講座　（回数には行事も含まれます）

●パソコン学科（全40回）初級Vista・初級XP・中級Vista・中級XP・スキルアップコース
開講日など▶初級…木曜日、Vistaコース（午前）定員40名、XPコース（午後）定員20名 ▶中級…Vistaコース・月曜日（午前）、XPコース・木曜日（午後）、定員各20名 ▶スキルアップ…月曜日（午前）、定員20名　会場日本情報システム㈱
内容▶初級…文書作成、表計算とグラフ作成の基本操作など ▶中級…Word、Excelの応用操作など ▶スキルアップ（受講能力判定試験あり）…パソコン全般のスキルと知識の習得　受講料3万円

●ハングル入門学科（全40回）
開講日火曜日（午前）　会場ユースプラザ　内容ハングル文字の習得や韓国文化にふれながらの簡単な会話　定員20名　受講料2万5千円

●中国語入門学科（全40回）
開講日水曜日（午前）　会場サピオ稲荷山　内容中国語の発音、簡単なあいさつや短い会話文の習得　定員20名　受講料2万5千円

●英会話学科（全34回）初級・中級コース
開講日いずれも土曜日（午後）　会場西武文理大学　内容▶初級…あいさつ、自己紹介など日常の基本的な会話の習得 ▶中級…熟語や慣用句の習得と場面に応じた表現、自分の意見を述べる　定員各20名　受講料2万5千円

●狭山の歴史学科（普通コース38回・文化財散策研究コース36回）
開講日いずれも木曜日（午後）　会場博物館
内容▶普通…狭山市の歴史全般 ▶文化財散策研究（旧ガイド養成）…市内の文化財や史跡などをグループ単位で調査研究（普通コース修了者を対象）　定員各30名　受講料2万円

●ジャーナル学科（全40回）
開講日月曜日（午後）　会場ユースプラザ　内容取材に出かけて新聞や冊子を発行。情報発信に必要な知識と技術を学ぶ　定員24名　受講料2万5千円

●いきがい学科（全34回）
開講日土曜日（午前）　会場早稲田大学所沢キャンパス　内容いきがいとは何かを自分で発見するための学習　定員30名　受講料2万5千円

●楽農学科（全40回）
開講日水曜日（午前）　会場農村環境改善センター　内容野菜の栽培に関する知識や管理方法など　定員30名　受講料3万円

●子育て支援学科（全36回）
開講日土曜日（午前）　会場武蔵野学院大学
内容子育てを終えた今、「子どもを見る目」を振り返り、「子どもを育てる技」を磨く　定員30名　受講料2万円

受講生の声・20年度受講生アンケートから

▼「自分のやれることからやればよい」この言葉を改めて認識しました（ジャーナル）
▼1年間があっという間でした。講義も興味深く、現状を多方面から知ることができ満足です（子育て支援）
▼何かを学ぼうと思う気持ちをいつまでも持続したい。仲間もでき、生活にも張りがでました（英会話初級）
▼担当者のサポート、行事により仲間意識が強まり、学習意欲につながりました（ハングル入門）

22年度受講生を募集

◆平成22年度の募集講座
9学科15コース16クラスです（上記参照）。週1回、約90分の授業が年間34～40回組まれています。
◆対象
市内在住・在勤のおおむね55歳以上の通学可能な方
◆申込み方法と手順
①社会教育課・公民館・図書館で募集案内書を入手
②往復はがきに必要事項を記入し、2月24日㈬必着で社会教育課内SSCC運営委員会あて送付
③試験がある講座は、2月18・19日（木・金）の9時～16時に、受験料500円を添えて直接申し込み
※応募は一人1通。希望学科は2つまで書けますが、受講は1講座のみです
◆受講者の決定
①試験がない講座…申し込み多数の場合は抽選
②試験がある講座…合格者が定員を超えた場合は成績順
◆注意していただくこと
①一度修了したコースは、申し込みできません
②応募者が定員の7割に満たない学科は、開講しない場合もあります
③講座の開催回数には、入学式、体育祭、文化祭、修了式などの行事も含まれます
④受講料は1年分で、教材費などは別途個人負担になります。一度納付された受講料などは、原則として返還できません

問合せ社会教育課へ　内線5673